

行政

5つの市町村がそれぞれ育んできた風土や伝統、振興策を引き継ぎ「心かよう夢と希望に満ちた島 宮古（みゃーく）」の理念の基、地域の均衡ある発展、宮古島市の新たな発展に向け、市民の皆様とともに手を携え歩みながら「豊かで安心して暮らせる島、若者が希望のもてる島づくり」を実現してまいります。



宮古島市 市長
下地 敏彦



宮古島市 副市長
長濱 政治



宮古島市教育委員会 教育長
宮國 博

宮古島市歌

～黎明の空に～

一 群青の波間 ひときわの光
島建ての神の 降り立つところ
みどりを縁取る 潮の花白く
天女の来たりて 水に遊ぶ
ああこれがあなたの美しきまち
これが私の宮古島市

二 白銀の甘蔗 降り注ぐ真太陽
黒土に根ざす 結いの心
湧きいずる泉 豊穡の印
掬まぬ魂 子への宝
ああこれがあなたの豊かなるまち
これが私の宮古島市

三 選ばれしものよ 博愛の民よ
導く若鷹 平和の使者
手を取り飛び立て 愛しきものたち
黎明の空に 赤星見ゆ
ああこれがあなたの希望のまち
これが私の宮古島市

平成十八年九月五日制定

宮古島市 市章

市木・市花・市花木・市魚・市蝶・市鳥・市貝

宮古島市市章



宮古島市の頭文字ひらがなの「み」をモチーフに、宮古島市民が未来へ飛躍する様子がイメージされています。



市木・ガジュマル



市花・ブーゲンビレア



市花木・デイゴ



市魚・タカサゴ(グルクン:方言)



市貝・スイジガイ



市鳥・サシバ



市蝶・オオゴマダラ

み〜や

宮古島市イメージキャラクター



みーやのコンセプト

1. 髪の毛は美しい海と波を表現しています。
2. スポーツアイランドの宮古島市らしく躍動感があり元気よくスポーツを楽しんでいます。
3. 帽子の様子は宮古島市のMになっています。

身長/110cm
体重/19kg
誕生日/平成17年10月1日
年齢/5歳
性別/男の子

議会

市議会は市の行政のあり方について審議・決定する機関で、市民より選出された24人の議員で構成されています。年4回の定例会をはじめ、必要に応じて臨時会が開かれています。より専門的な審査を行うため「予算委員会（3月、9月）」「総務財政委員会」「文教社会委員会」「経済工務委員会」と、議会運営を円滑に行うために「議会運営委員会」が設置されています。



宮古島市議会

議長



佐久本 洋介

副議長



上地 廣敏



新里 匠



平 百合香



仲里 タカ子



島尻 誠



平良 和彦



下地 信広



砂川 辰夫



我如古 三雄



前里 光健



狩俣 政作



高吉 幸光



國仲 昌二



友利 光徳



上里 樹



下地 勇徳



栗国 恒広



平良 敏夫



山里 雅彦



棚原 芳樹



濱元 雅浩



眞榮城 徳彦



エコアイランド宮古島宣言 2.0

千年先の、未来へ。

～いつまでも住み続けられる豊かな島を目指して～

エコアイランド宮古島宣言

- 1、私たち市民は、島の生活を支えるかけがえのない地下水を守ります。
- 1、私たち市民は、美しい珊瑚礁の海を守ります。
- 1、私たち市民は、みんなの知恵と工夫で、限りある資源とエネルギーを大切にします。
- 1、私たち市民は、ゴミのない地球にやさしい「美ぎ島宮古島」を目指し一人ひとり行動します。
- 1、私たち市民は、緑・海・空を守り、すべての生物が共に生きていける環境づくりのため行動します。
- 1、私たち市民は、よりよい地球環境を取り戻し・守るため、世界の人々とともに考え・行動し、未来へバトンタッチします。

Miyakojima city is in an environment where it is easy to receive the direct influence of typhoons and drought because of the low flat level of the island surrounded by the sea on all sides. Nevertheless, we have overcome many crises such as natural disasters and groundwater contamination. In the near future, there will be concern about new crises such as the rapid increase in the number of tourists, increasing disasters, energy problems and so on.

We have been promoting activities with citizens to make an ecological island to keep our lives safe for the next thousand years in the future.

宮古島市は、地下水の保全や資源循環型社会の構築など、環境に配慮した島づくりを目指し、平成20年3月31日「エコアイランド宮古島」を宣言しました。四方を海に囲まれた海拔の低い平坦な島は、台風や干ばつの影響をダイレクトに受けやすい環境下であり、これまで、自然災害や地下水の汚染など数々の危機を乗り越えてきました。今後は観光客の急増や激甚化する災害、エネルギー問題など、新たな危機が懸念されます。千年先も、変わらず当たり前の暮らしがあるために、今できることをできることから。市民ひとりひとりが参加するエコアイランド活動を推進しています。



宮古島の課題

環境保全

ライフスタイルの変化や産業経済活動の活発化に伴い、自然環境への負荷が大きくなっています。生活の源である地下水や、宮古島の観光資源でもある自然環境の保全に取り組むことが必要です。

資源循環

離島県である沖縄県のさらに離島に位置する宮古島では、食料、エネルギーの資源を島外に依存している現状から、地産地消による資源循環に取り組むことが必要です。

産業振興

観光を中心に地域経済が好調に推移している中、その効果を広く市民全体に波及させる雇用を創出するため、新たな仕組みづくり等による産業の振興を図ることが必要です。

Eco Island

バイオマスたい肥で 島内の資源循環

過去に宮古島では、地下水の汚染により地下水の硝酸態窒素濃度が上昇し、飲み水への影響が懸念されたことがありました。農家の化成肥料の施肥、家畜ふん尿の地下水への流入がその要因として考えられており、その対策として、資源リサイクルセンターでは、島内に出る生ゴミや、牛ふん、鶏ふん等から有機肥料を製造しています。製造した有機肥料をの使用のすることで、化成肥料使用を抑制し、地下水の保全に繋がっています。



市民みんなでちょっとエコ活

エネルギーの効率的な利用

エネルギー資源の多くを島外に頼る宮古島の状況ですが、太陽光発電設備の低価格化が進んでいることから、安価な再生可能エネルギーを効率よく利用するための試みが進められています。

電力は、つくる量と使う量が常に均等でなければならず、安い太陽光発電が大量に導入された場合、発電量が変動するためバランスを調整する必要があります。そこで IT を活用し家庭等の設備の制御を行うことで、バランス調整をするための実証を行っています。

再生可能エネルギーの大幅な導入を可能にすることによって、宮古島のエネルギー自給率向上や温暖化対策を進めています。



エコアイランド宮古島 WAON

民間事業者の地域貢献事業として、利用金額の一部が市のエコ活動に役立てられる電子マネーが発行されています。誰もが日常の暮らしの中で、気軽にエコ活動を支援できる試みです。



「気持ちのお金」理想通貨で エコな島を

この島にいいコトをした人に、ちょっといいことで返す仕組み。ビーチクリーンやエコに関わる活動に参加するともらえる理想通貨を発行。その通貨で、島内のエコ活協力店が提供するサービスが受けられるという取り組みが始まっています。

エコの島コンテスト

未来にかける eco の架け橋をテーマに、自然、環境、エネルギーなどに関する活動をおこなっている団体と、その取り組みを紹介し、表彰、支援するコンテストを毎年開催しています。



ふるさと納税

宮古島市のふるさと納税では、「エコアイランド宮古島応援コース」をご用意。地下水の水質調査・植林・公園の管理などに活用し、島の美しい自然を守りたいという方々の想いに応えます。

育む 笑顔と活力と郷土愛に満ちる島

宮古島市では「郷土の自然と文化に誇りを持ち、心豊かで創造性・社会性・国際性に富む人材の育成と生涯教育の振興」を教育ビジョンとして定め、学校教育の充実や、生涯教育、スポーツや文化振興、国際交流を推進しています。

生涯教育 いつでも、どこでも、だれでも学べる場の創出



生涯学習フェスティバルで公民館活動の成果を展示。

文化芸術活動

郷土の歴史・民俗の伝承と文化・芸術活動の推進



宮古島市総合文化祭で市民の芸術活動の成果を展示。

学校教育

子どもたちの「生きる力」を育む学校教育



伝統ある追い込み漁体験。

グローバル社会で活躍する人材育成



ICT(情報コミュニケーション技術教育)を活用した授業。

文化財保存・活用

文化財の紹介を中心に、地域の歴史や文化をわかりやすく読み解いたガイドブック、綾道シリーズを発行しています。既刊に友利・砂川(ともし・うるか)コース、平良(ひらら)北コース、下地・来間(しもし・くりま)コース、宮国・新里(みやくに・しんざと)コース、戦跡遺跡編、伊良部島コース、平良南 / 久松・松原コースがあり、今後は城辺、上野、池間・狩俣・大神の各コースも発刊が予定されています。



The welfare of the island is to support each other with the bonds among people. We are doing our best for the realization of a community that will make it possible for all people to keep living in the family and community with the dignity of people cooperating with the administration, civil welfare organizations and a wide range of local companies.

支える 一人ひとりが支え合い幸せと潤いのある健康福祉の宮古

子育て

安心して子育てができる環境づくり

安心して子育てができるよう、子育て世代に配慮した様々な取り組みを推進しています。待機児童の解消や児童虐待の防止も重要なテーマと捉え取り組んでいます。



すべての子どもたちの 健やかな暮らし

将来を担う子どもの貧困解消へ 向けた環境づくり

子どもの居場所づくりなど（食事の提供、生活指導、学習支援、キャリア形成支援など）具体的なアクションを通じて、将来を担う子どもたちの夢を叶え、明るい未来を築くために、必要な支援・環境づくりに努めています。

障がい者福祉

障がい者が自立して暮らせる環境づくり

地域の実情や障がい者一人ひとりのニーズに応じた生活支援の充実を図り、住民相互の支え合いを育み、地域共生社会の実現に努めます。

地域福祉

人と人とのつながりで支える地域福祉の推進
誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市民一人ひとりが積極的に地域活動に関われるきっかけづくりや、活動の中心となるキーパーソンへの支援、さらに担い手の確保・養成を図り、みんなで支え合う地域の福祉力向上に取り組んでいます。



健康な暮らし

健やかな生活を支える健康づくりの推進

みんなが健康で長生きできる社会を目指し、生活習慣病の予防と早期発見、そして健康づくりの場を提供しています。

生きがい

高齢者が生きがいを持って暮らせる 環境づくり

高齢者が地域の中で生きがいを持って暮らし続けられるよう、医療、福祉、介護、生活支援を一体的に提供できる「地域包括ケアシステム」の構築を実現できる環境づくりを進めてまいります。

安心の医療

医療環境の充実

休日や夜間の救急診療の運営や、医師、看護師など十分な人材の確保で、市民が地域で安心して医療を受けられる環境を整えています。同時に島外での治療を余儀なくされる難病患者等への支援もおこなっています。